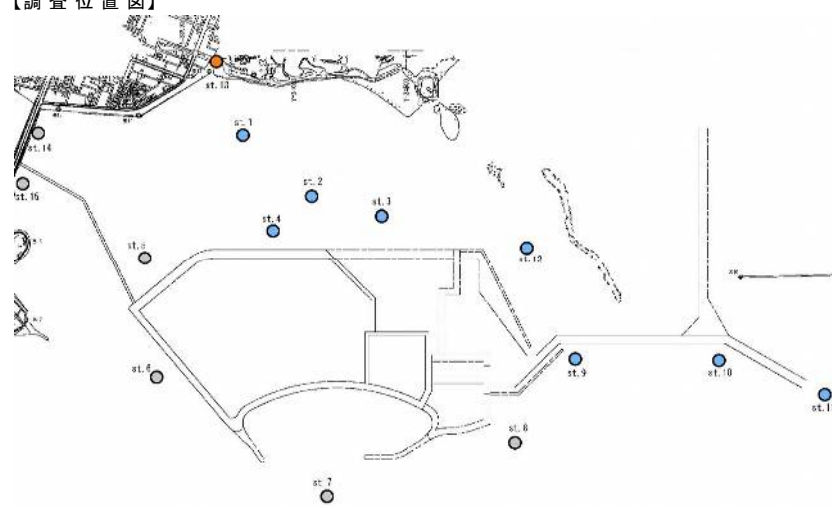


		異常確認の有無	工事との関連性	対策の検討
目視観察結果	<p>クビレミドロ監視地点及び、工事の濁り監視地点の全てで、監視基準を満足していた。 クビレミドロ監視地点での最大値は2月27日のst.1で3.0mg/Lであった。 工事の濁り監視地点での最大値は2月27日のst.4で2.8mg/Lであった。</p>		<p>今月の県施工事は、護岸整備工事で、ブロック据付、汚濁防止膜管理等が行われていたが、施工箇所からの濁りの拡散は確認されなかった。</p> <p>今月の国施工事は、汚濁防止膜撤去が行われていたが、施工箇所からの濁りの拡散は確認されなかった。</p>	
	水質調査結果	<p>クビレミドロ監視地点基準値 【st.1～3: SS=7mg/L】</p>	<p>全ての地点で、監視基準(SS=7mg/L)を満足していた。 平均値は1.3mg/L、0.5～3.0mg/Lの範囲で推移していた。</p>	
<p>工事の濁り監視地点基準値【st.4～12: SS=11mg/L】</p>		<p>全ての地点で、監視基準(SS=11mg/L)を満足していた。 平均値は0.9mg/L、0.2～2.8mg/Lの範囲で推移していた。</p>		
<p>流入部負荷量の調査地点</p>		<p>SS=11mg/Lを超えた回数: st.13=5回(20計測中) SS=50mg/Lを超えた回数: st.13=0回(20計測中) 平均値は9.2mg/L、2.3～35.2mg/Lの範囲で推移していた。</p>		
<p>流入水路部調査地点(st.13)は監視地点ではないため、基準値は設定されていない。</p>		<p>2/12の35.2mg/Lが最大値であった。 なお、降水量は前々日0.0mm、前日3.5mm、当日0.0mmであった。</p>		
基準超過時の気象概況	<p>全ての地点で、監視基準を満足していた。</p>		<p>【調査位置図】</p> 	
	<p>全ての地点で、監視基準を満足していた。</p>			
基準超過時の工事状況	<p>全ての地点で、監視基準を満足していた。</p>			

		異常確認の有無	工事との関連性	対策の検討
目視観察結果	<p>調査地点の最高値は、2月25日(PM)にst.5で観測された3.4 mg/Lであった。 期間中は、全ての調査地点において工事監視基準値を満足していた。</p>		<p>工事に伴う濁りは確認されなかった。</p>	
	水質調査結果	<p>工事の濁り監視地点基準値 【st.5～8: SS=11mg/L】</p>	<p>期間中は、全地点で工事監視基準値を満足した。 平均値は1.3 mg/L、<1.0～3.4 mg/Lの範囲で推移していた。</p>	<p>特になし</p>
		<p>流入部負荷量の調査地点</p>	<p>SS=11 mg/Lを超えた回数： st.14 = 20計測中3回 st.15 = 20計測中0回 SS=50 mg/Lを超えた回数： st.14 = 20計測中0回 st.15 = 20計測中0回</p>	<p>特になし</p>
		<p>流入水路部調査地点(st.14、st.15)は監視地点ではないため、基準値は設定されていない。</p>	<p>st.14:2/24 (AM 上げ潮時) 48 mg/Lが最大値であった。 風浪による底質巻き上げの影響が見られた。 なお、調査時までの降水量は前々日0.0mm、前日0.0mm、当日0.0mmであった。(気象庁・胡屋) st.15:2/24 (AM 上げ潮時) 11 mg/Lが最大値であった。 なお、調査時までの降水量は前々日0.0mm、前日0.0mm、当日0.0mmであった。(気象庁・胡屋)</p>	
基準超過時の気象概況	<p>全ての調査地点において工事監視基準値を満足していた。</p>		<p>【調査位置図】</p>	
基準超過時の工事状況	<p>全ての調査地点において工事監視基準値を満足していた。</p>			

